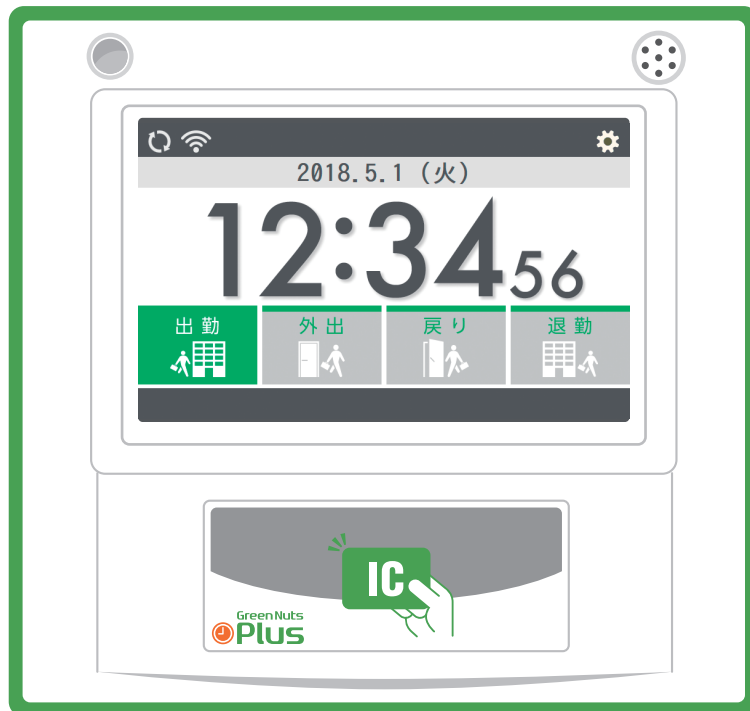


ネットワーク対応タイムレコーダー

GreenNuts Plus

取扱説明書



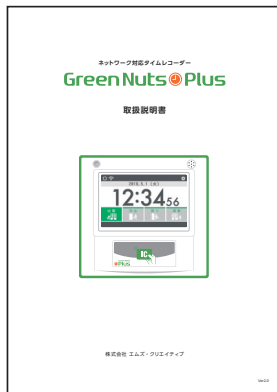
株式会社 エムズ・クリエイティブ

目次

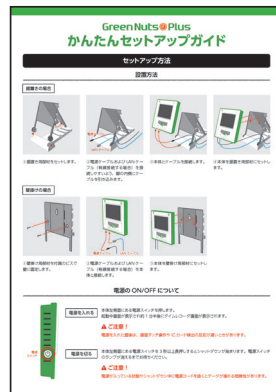
1. ご使用の前に	3
1.1 パッケージ内容	3
1.2 注意事項	4
1.3 各部の名称とはたらき	5
1.4 共通的な表示・入力操作について	6
2. セットアップ方法	7
2.1 設置方法	7
2.2 電源の ON/OFF について	9
2.3 ネットワーク設定	10
2.4 詳細設定の方法	14
3. タイムレコーダーの操作説明	15
3.1 タイムレコーダー画面	15
3.2 機能メニュー	16
3.2.1 通信テスト	17
3.2.2 端末情報表示	18
3.2.3 IC カード登録	20
3.2.4 打刻履歴表示	22
3.2.5 打刻手動送信 /USB 出力	23
3.2.6 音量設定	24
3.3 保守メニュー	25
3.3.1 ネットワーク情報設定	27
3.3.2 接続先サーバ情報設定	30
3.3.3 保守パスワード変更	31
3.3.4 画面設定	32
3.3.5 音設定	35
3.3.6 時刻合わせ設定	37
3.3.7 IC カード登録機能の選択	38
3.3.8 IC カード読み取り設定	39
3.3.9 打刻データ収集・送信方法設定	41
3.3.10 社員マスタダウンロード	42
3.3.11 プログラムアップデート	43
3.3.12 システム解析	44
4. Web 設定の操作説明	45
5. トラブルシューティング	47
5.1 故障かな？と思ったら	47
5.2 エラーコード表	49
6. 製品仕様	50
7. 保守とアフターサービス	51

1. ご使用の前に

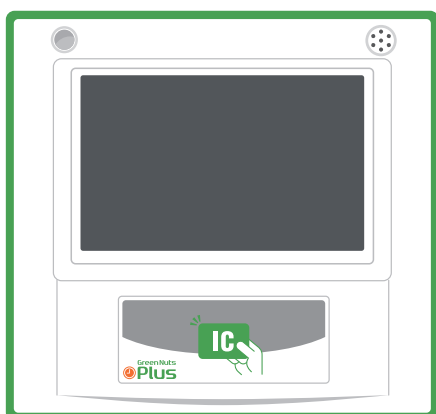
1.1 パッケージ内容



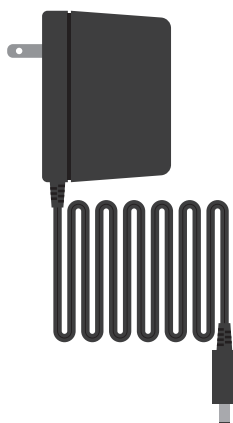
取扱説明書…1 冊



かんたんセットアップガイド…1 枚



タイムレコーダー本体…1 台



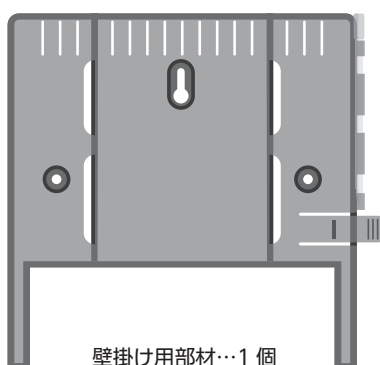
AC アダプター…1 個



LAN ケーブル…1 本



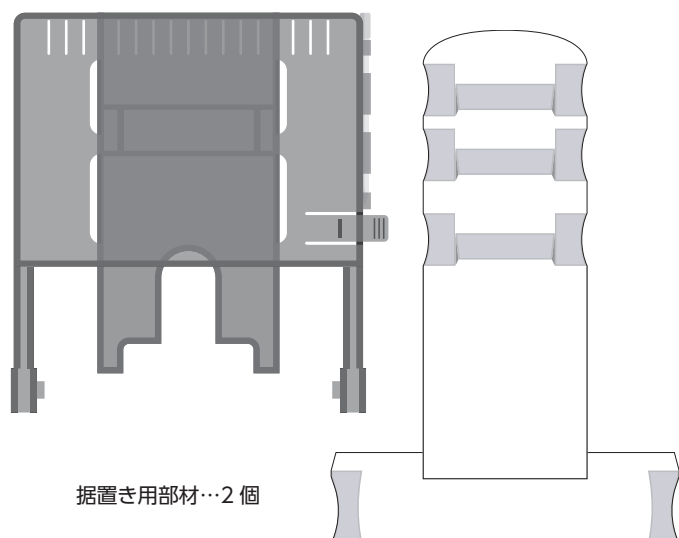
タッチペン…1 本



壁掛け用部材…1 個



壁掛け用ビス…3 個



据置き用部材…2 個

1.2 注意事項

本製品を安全にお使いいただくために必ずお守りください。

以下の注意事項を守らずに生じた本製品の故障・その他トラブルは弊社の保証対象には含まれません。

あらかじめご了承ください。



- お手入れの前には、AC アダプターをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。



- AC アダプターや電源コードが傷んだり、コンセントの挿し込みがゆるいときは使用しないでください。感電やショートして発火することがあります。



- 製品に水や洗剤を掛けしないでください。
- 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になる恐れがあります。



- 修理技術者以外の人、分解したり、修理・改造は行わないでください。火災や感電の原因になる恐れがあります。



- 電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は、よく拭いてから使用してください。火災や感電の原因になる恐れがあります。



- 内部に水や異物が入ったときや本体が破損したときは、使うのをやめ、AC アダプターを抜いてください。火災や感電の原因になる恐れがあります。



- AC100Vのコンセントでご使用ください。火災や故障の原因になる恐れがあります。



- 電源プラグを抜き差しする時は濡れた手で行わないでください。感電や故障の原因になる恐れがあります。



- 本製品に強い衝撃を与えたり、カード以外のものを乗せないでください。故障の原因となります。



- ACアダプターは本製品に付属されているものを、コンセントに完全に差し込んだ状態でお使いください。また、電源ケーブルを傷つけたり加工・過熱しないでください。感電や火災・故障の原因になる恐れがあります。



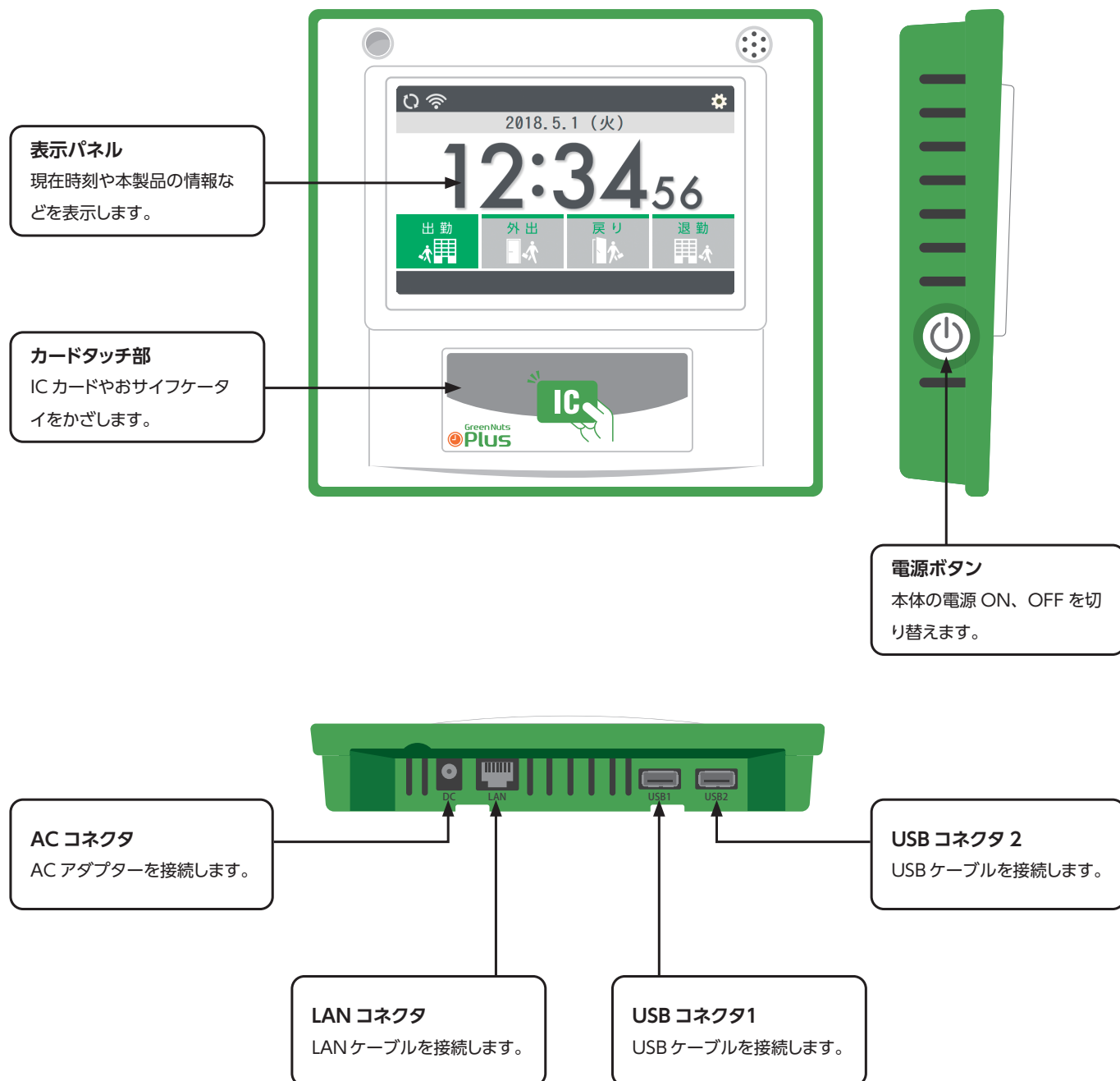
- 異臭や煙が発生した場合は直ちにACアダプターをコンセントから抜き、販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。



- 次の場所での設置は行わないでください。感電・漏電や火災の発生、故障の原因となります。

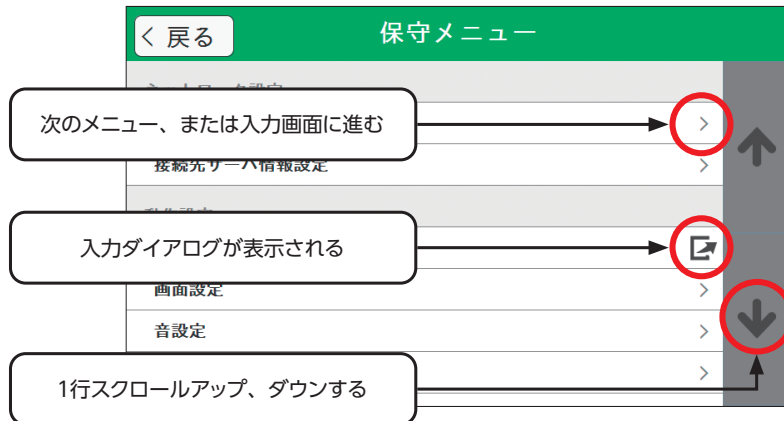
- ・漏水の恐れのある場所や高温多湿な場所
- ・火気の周辺や熱気のこもる場所
- ・冷房、暖房の周辺や急激に温度が変化する場所
- ・漏電や静電気の恐れがある場所
- ・水平または垂直でない場所

1.3 各部の名称とはたらき



1.4 共通的な表示・入力操作について

①メニューの表示・操作



②入力画面、入力ダイアログのボタン

接続先サーバホスト名入力

172.16.1.101

接続先サーバ名 or IPアドレスを入力してください

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

q w e r t y u i o p

a s d f g h j k l

記号 z x c v b n m

大文字 小文字 . /

OK

パスワード設定

パスワードを入力してください

1 2 3

4 5 6

7 8 9

0

キャンセル

OK

ポート番号入力

80

ポート番号を入力してください

1 2 3

4 5 6

7 8 9

0

OK

社員コード入力

社員コードを入力してください

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

q w e r t y u i o p

a s d f g h j k l

記号 z x c v b n m

大文字 小文字 . /

キャンセル

OK

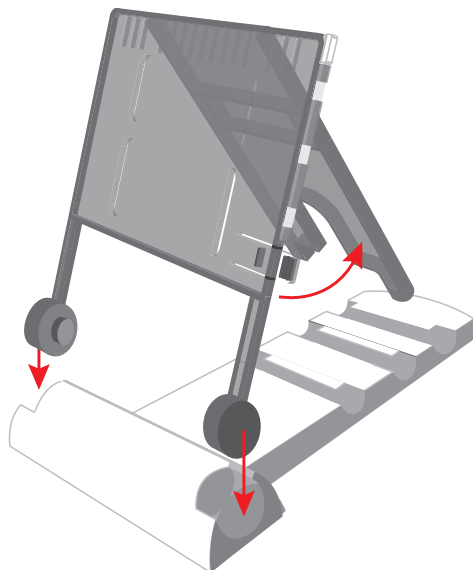
	入力・編集内容を破棄して前の画面に戻る
	入力エリアをクリアする
	カーソルの左の1文字を削除する

	入力・編集内容を破棄して閉じる
	入力を完了する

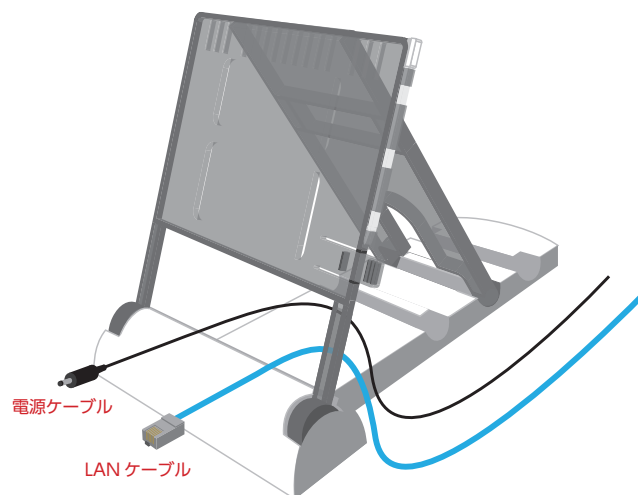
2. セットアップ方法

2.1 設置方法

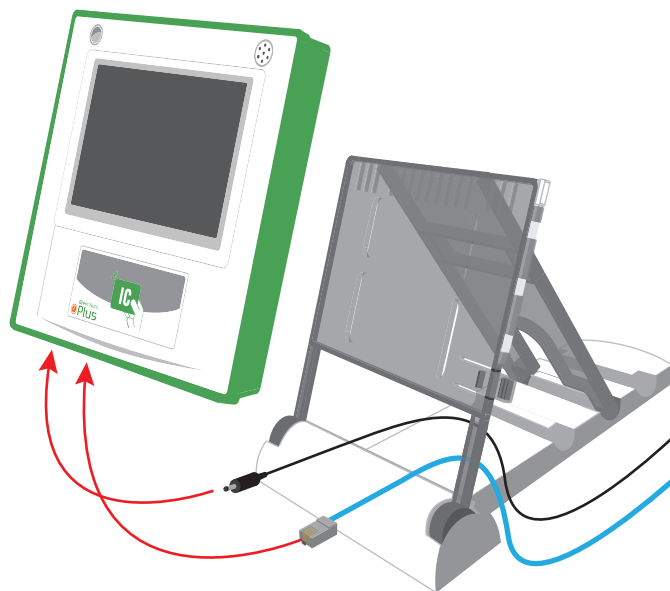
据置きの場合



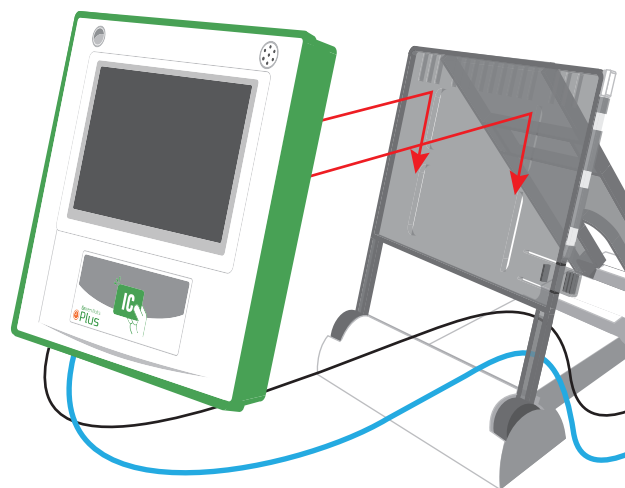
①据置き用部材をセットします。



②電源ケーブルおよび LAN ケーブル（有線接続する場合）を接続しやすいよう、脚の内側にケーブルを引き込みます。

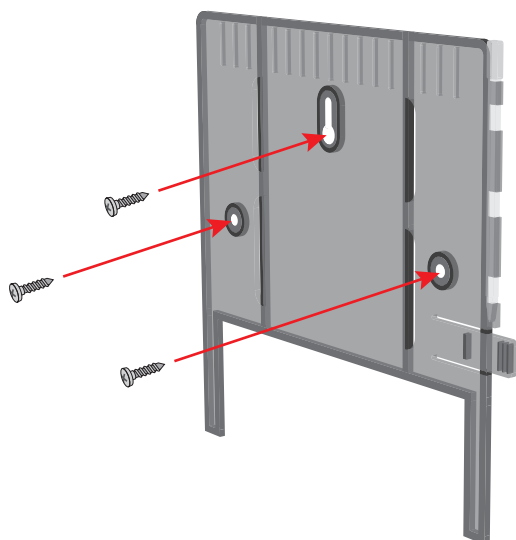


③本体とケーブルを接続します。

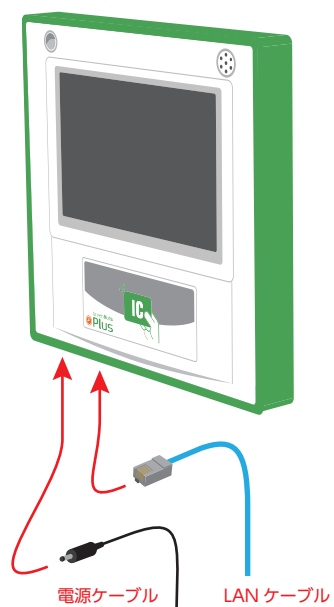


④本体を据置き用部材にセットします。

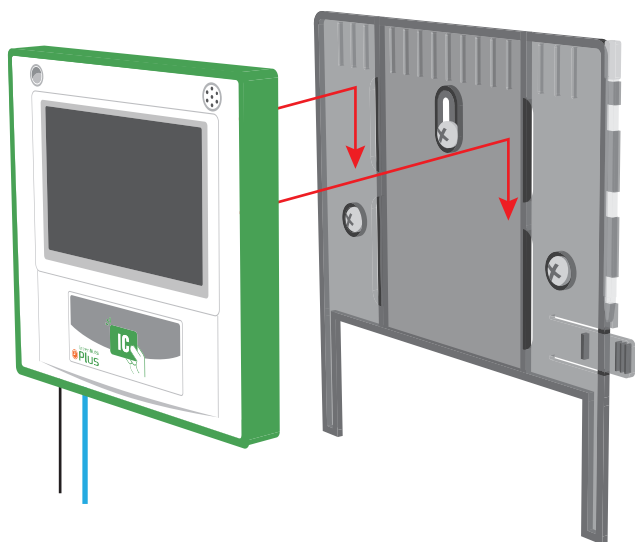
壁掛けの場合



①壁掛け用部材を付属のビスで壁に固定します。



②電源ケーブルおよび LAN ケーブル（有線接続する場合）を本体と接続します。



③本体を壁掛け用部材にセットします。

2.2 電源の ON/OFF について

● 電源を入れる

本体左側面にある電源スイッチを押します。

起動中画面が表示され約1分半後にタイムレコーダー画面が表示されます。

▲ ご注意！

電源を入れた直後は、画面タッチ操作や IC カード検出の反応が遅いときがあります。

● 電源を切る

本体左側面にある電源スイッチを 3 秒以上長押しするとシャットダウンが始まります。電源スイッチのランプが消えるまでお待ちください。

▲ ご注意！

電源が入っている状態やシャットダウン中に電源コードを抜くとデータが壊れる危険性があります。



2.3 ネットワーク設定

工場出荷時のネットワーク設定は以下の通りです。

ネットワーク情報設定	接続先サーバ設定
接続種別・・・・・・・・・・有線 LAN	接続先サーバホスト名・・・・・・192.168.0.1
有線 LAN 設定・・・・・・・・・・DHCP	接続先サイト・・・・・・・・・・McSyugyo
無線 LAN 設定	ポート番号・・・・・・・・・・80
Proxy 設定・・・・・・・・・・使用しない	拡張子
HTTP 認証・・・・・・・・・・使用しない	SSL・・・・・・・・・・使用しない

※出荷前にご指示をいただいた場合は、他の設定値になっていることもあります。

接続先サーバの設定値は、タイムレコーダーの接続先（ご契約、またはご購入されたクラウドサーバ、社内サーバなど）によって設定値が異なります。

詳しくは弊社サポートセンター、または販売店ご担当者にご相談ください。

ここではタイムレコーダーの設定画面で端末のネットワーク情報と通信テストの手順を説明します。

①タイムレコーダー画面でギアマークをクリック



②機能メニューの保守ボタンをクリックして保守メニューを表示します。

※ここでパスワード入力画面が表示されるときがあります。
（出荷設定時はパスワードは設定されておりません。）





③保守メニューで「ネットワーク情報設定」をクリックしてネットワーク情報設定画面を表示します。

有線 LAN を選択したとき・・・④へ

無線 LAN を選択したとき・・・⑥へ



④LAN ケーブルで本機と HUB、またはルーターと接続してください。

⑤ネットワーク情報設定画面で「有線 LAN 設定」をクリックして有線 LAN 設定画面を表示します。

DHCP を使用するか使用しないかを選択します。

使用しないを選択したときは、続けて IP アドレス～ DNS までを全て入力してください。

入力が完了したら

「< 戻る」をクリックしてください。・・・⑫へ

※設定値は社内ネットワーク管理者の方とご相談ください。



⑥接続したい無線 LAN(Wi-Fi) の電波が届くところで以下の設定を行います。

⑦ネットワーク情報設定画面で「無線 LAN」をクリックして無線 LAN 画面で「使用する」を選択してください。



⑧ネットワーク情報設定画面で「無線 LAN 設定」をクリックして無線 LAN 設定画面を表示します。

接続可能な SSID の一覧が表示されます。

表示されないときは再表示ボタンをクリックしてください。

SSID 一覧から接続したい SSID の行をクリックしてください。



⑨「操作を選択してください」画面で「接続」ボタンをクリックしてください。

⑩「暗号キーを入力してください」画面で暗号キー (Wi-Fi パスワード) を入力してください。

⑪「暗号キーの確認中・・・」画面が表示されますので、しばらくそのままお待ちください。
成功したら無線 LAN 設定画面に戻りますので「< 戻る」をクリックしてください。

⑫ネットワーク情報設定画面で「< 戻る」をクリックしてください。

※ここで「ネットワーク設定の再設定中・・・」と表示され、しばらく経過した後に保守メニューに戻ります。

⑬保守メニューで「< 戻る」をクリックして機能メニューに戻ってください。

⑭機能メニューで「通信テスト」ボタンをクリックしてください。

※「通信テストが成功しました」と表示された場合は設定完了です。

「通信テストが失敗しました」と表示された場合は、その下に自 IP アドレス、エラーコード、詳細確認結果が表示されます。

エラー詳細は「5.2 エラーコード表」P.48 でご確認ください。



2.4 詳細設定の方法

各種動作の詳細設定は、タイムレコーダーの保守メニュー、または、Web 設定で行います。

- タイムレコーダーの保守メニュー 「3. タイムレコーダーの操作説明」 P.15 参照
- Web 設定 「4.Web 設定の操作説明」 P.45 参照

▲ ご注意！

タイムレコーダーの保守メニューに入るときの保守パスワードと、
Web 設定のパスワードは同じパスワードになっています。
どちらかで変更をしたら、他方も変更されますのでご注意ください。

※出荷設定時はパスワードは設定されておりません。

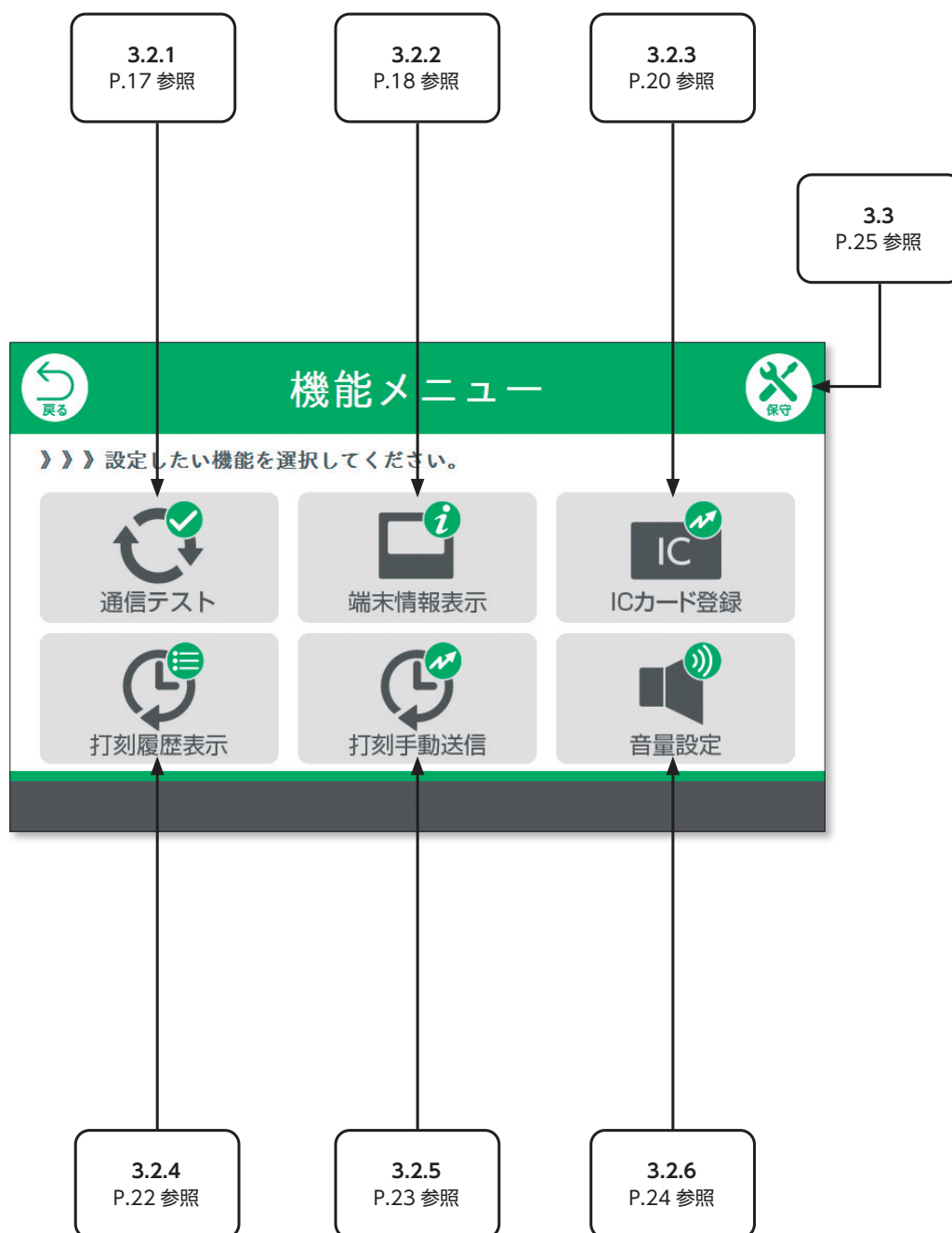
3. タイムレコーダーの操作説明

3.1 タイムレコーダー画面



3.2 機能メニュー

タイムレコーダー画面で設定（ギアマークのアイコン）をクリックすると、以下の機能メニューが表示されます。



打刻データ収集方法が USB 出力のときはアイコンが「USB 出力」に変わります。

3.2.1 通信テスト

機能メニューの「通信テスト」をクリックするとサーバへの通信テストを行います。

成功したときは右のような画面が表示されます。

設置場所には接続サーバで登録された設置場所名が表示されます。

通信テスト
通信テストが成功しました
設置場所：〇〇株式会社 本社玄関
OK

失敗したときは右のような画面が表示されます。

自 IP アドレスには、端末の IP アドレスが表示されます。

何も表示されていない場合は、DHCP サーバから正しく IP アドレスが取得できていない可能性が高いので、ネットワーク設定内容を確認してください。

エラーコード、詳細確認結果の詳細は「5.2 エラーコード表」P.48 でご確認ください。

通信テスト
通信テストが失敗しました
自IPアドレス： エラーコード：A005 詳細確認結果：1--11
OK

3.2.2 端末情報表示

下記のメニューが表示されます。

端末情報表示	
戻る	
未送信件数	0 件
端末情報	>
ネットワーク情報	>
接続先サーバ情報	>
通信エラー履歴	>

①未送信件数

サーバに送信できていない打刻データの件数が表示されます。

②端末情報

「端末情報」の行をクリックすると右記の情報が表示されます。

端末情報表示	
戻る	
製造番号	S1805P0001
端末番号	T1805P0001
モデル名	MC-GNP001
ファームバージョン	V100.R000

③ネットワーク情報

「ネットワーク情報」の行をクリックすると右記の情報が表示されます。

ネットワーク情報表示	
戻る	
MACアドレス（有線LAN）	F8:E4:E3:19:97:CC
MACアドレス（無線LAN）	6E:88:14:66:33:C4
DHCP	使用する
IPアドレス	172.16.1.127
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトGW	172.16.1.1
DNS（優先）	172.16.2.1

④ 接続先サーバ情報

「接続先サーバ情報」の行をクリックすると右記の画面が表示されます。

接続先サーバ情報表示	
接続先URL (端末認証)	HTTP://www.greennuts.jp:80/McKin...
Proxy	使用しない
ProxyサーバIP	
Proxyサーバポート番号	
SSL	使用しない

「接続先 URL (端末認証)」には設定した接続先サーバ情報より生成されるアクセス先の URL が省略されて表示されます。

マークをクリックすると、右記の画面のように URL 全体を確認することができます。

内容表示
<p>接続先URL (端末認証)</p> <p>HTTP://www.greennuts.jp:80/McKintai/McSrvs01</p>
OK

⑤ 通信エラー履歴

「通信エラー履歴」の行をクリックすると右記の画面が表示されます。

マークをクリックすると、さらに詳細なエラー情報が表示されます。

通信エラー履歴表示	
2018/03/05 20:19～ (7回) 時刻合わせ	A001
2018/03/05 11:57 氏名確認	H0404
2018/03/05 11:54 通信テスト	A001-1*111
2018/03/05 11:49～ (2回) 氏名確認	A001
2018/03/05 11:48 時刻合わせ	A001
2018/03/03 17:14～ (3回) 時刻合わせ	A005
2018/03/02 11:05～ (2回) 通信テスト	H407

3.2.3 IC カード登録

ここでは「3.3.7 IC カード登録機能の選択」の設定内容により表示される画面が異なります。
「3.3.7 IC カード登録機能の選択」で IC カード登録パスワードを入力する設定になっているときは、
ここで IC カード登録パスワード入力画面が表示されます。

👉 「3.3.7 IC カード登録機能の選択」で「機能1」が選択されているときは、
IC カード ID のみをサーバに送って、サーバ側で社員情報との紐づけを行います。

① IC カードをかざす

登録する IC カードをかざしてください。

IC カード登録
IC カードをどうぞ・・・

キャンセル

② 読み込んだ IC カード ID が表示されます

[OK] ボタンを押したらサーバに IC カード ID が転送されます。

IC カード登録
登録を行います。よろしいですか？
カード ID : 0112 [masked]
キャンセル OK

③ 確認画面 (受付番号) が表示されます

他の IC カードも連続して登録したいときは [連続登録] ボタンをクリックしてください。

[OK] ボタンをクリックしたら機能メニューに戻ります。

IC カード登録
IC カード登録が完了しました
カード ID : 0112 [masked] 受付番号 : 180501001
連続登録 OK

👉「3.3.7 IC カード登録機能の選択」で「機能2」が選択されているときは、社員番号と IC カード ID をサーバに送って、本機で紐づけを行います。

①社員コードを入力する

社員コード入力															
<input type="text"/>															×
社員コードを入力してください															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0						
q	w	e	r	t	y	u	i	o	p						
		a	s	d	f	g	h	j	k	l					
記号	z	x	c	v	b	n	m			✕					
大文字	小文字	.	/	キャンセル				OK							

②社員名の確認

社員名を確認して、よろしければ [OK] ボタンをクリックしてください。

I C カード紐づけ	
I C カード読取を行います。よろしいですか？	
社員コード：12345 氏名：エムズ 一郎	
キャンセル	OK

③IC カードをかざす

登録する IC カードをかざしてください。

I C カード読取	
I C カードをどうぞ・・・	
	
キャンセル	

④社員名・カード ID の確認

紐づけする社員名・カード ID を確認し、よろしければ [OK] ボタンをクリックしてください。

I C カード紐づけ	
登録を行います。よろしいですか？	
社員番号：12345 氏名：エムズ 一郎 カード I D：0112B35A4914FC1A	
キャンセル	OK

⑤ 確認画面が表示されます

他の IC カードも連続して登録したいときは「連続登録」ボタンをクリックしてください。

「OK」ボタンをクリックしたら機能メニューに戻ります。

I C カード紐づけ	
ICカード紐づけが完了しました	
社員番号：12345 氏名：エムズ 一郎 カード I D：0112B35A4914FC1A	
連続登録	OK

3.2.4 打刻履歴表示

お持ちの IC カードをかざして、その IC カードでの過去の打刻履歴を表示します。

機能メニューから「打刻履歴表示」をクリックして打刻履歴表示画面を表示します。

I C カード読取	
I C カードをどうぞ・・・	
	
キャンセル	

① IC カード登録

IC カードをタッチすると当月の打刻履歴の一覧が表示されます。

「前月」「翌月」で表示する月を変更できます。

送信列に○印があるものは接続先サーバへ転送が完了していることを表しています。

打刻履歴							
12345 エムズ太郎				< 前月 2018年5月 翌月 >			
日付	区分	時刻	送信	日付	区分	時刻	送信
1(火)	出勤	8:50	○	8(火)	退勤	17:33	○
	退勤	17:35	○	9(水)	出勤	8:38	○
2(水)	出勤	8:49	○		出勤	8:53	○
	退勤	20:03	○		退勤	17:36	○
3(木)	出勤	7:53	○	10(木)	出勤	9:05	○
	退勤	17:49	○		外出	11:18	○
4(金)	出勤	8:46	○		戻り	15:22	○
	退勤	18:02	○		退勤	17:33	○
7(月)	出勤	9:05	○	11(金)	出勤	8:58	—
	退勤	17:33	○				

3.2.5 打刻手動送信 /USB 出力

ここでは「3.3.9 打刻データ収集・送信方法設定」の設定内容により表示される画面が異なります。

👉 「3.3.9 打刻データ収集・送信方法設定」で打刻データ収集方法が「ネットワーク・リアル送信」か「ネットワーク・手動送信」を選択されている時は、以下の画面が表示されます。



①未送信件数

接続先サーバに転送されていない打刻データの件数が表示されます。

②接続先サーバへ送信

「接続先サーバへ送信」の行をクリックすると、未送信の打刻データがサーバへ送信されます。

👉 「3.3.9 打刻データ収集・送信方法設定」で打刻データ収集方法が「USB 出力」を選択されている時は、以下の画面が表示されます。



①未出力件数

USB に出力されていない打刻データの件数が表示されます。

② USB 出力

「USB 出力」をクリックすると、接続した USB ストレージに打刻データが保存されます。

3.2.6 音量設定

本機のボタンをクリックしたときの音量や、IC カードをタッチした時の音量などを設定します。

機能メニューから「音量設定」をクリックして音量設定画面を表示します。



① クリック音量設定

「クリック音量設定」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。
ここでは、画面をタッチしたときのクリック音量を調節します。

音量を大きくしたいときは、画面右の+ボタンをクリック、
音量を小さくしたいときは画面左の-ボタンをクリックします。
希望の音量に設定できたら「OK」をクリックします。
※その他の音量設定も同様な操作になります。



② IC カード検出音量設定

ここでは、IC カードをかざして検出されたときの音量を調節します。

③ タイムレコーダーボタンクリック音量設定

ここでは、タイムレコーダー画面の「出勤」「退勤」などのモードを切り替えるボタンのクリック音量を調節します。

④ チャイム音量設定

ここでは、チャイムの音量を調節します。

3.3 保守メニュー



保守パスワード入力

※出荷設定時はパスワード無し

保守メニュー	
ネットワーク設定	
ネットワーク情報設定	3.3.1
接続先サーバ情報設定	3.3.2
動作設定	
保守パスワード変更	3.3.3
画面設定	3.3.4
音設定	3.3.5
時刻合わせ設定	3.3.6
IC カード登録機能の選択	3.3.7
IC カード読み取り設定	3.3.8
打刻データ収集・送信方法設定	3.3.9
ダウンロード	
社員マスタダウンロード	3.3.10
プログラムアップデート	3.3.11
システム解析	
システム解析	3.3.12

ネットワーク情報設定

有線 LAN 設定	P.27
無線 LAN	P.27
無線 LAN 設定	P.28
Proxy 設定	P.29
HTTP 認証	P.29

保守パスワード変更

パスワード設定	P.31
パスワード入力位置設定	P.31

時刻合わせ設定

時刻合わせ方法	P.37
NTP サーバ	P.37
時刻合わせ (手入力)	P.37
時刻合わせ (同期)	P.37

打刻データ収集・送信方法設定

打刻データ収集方法	
打刻データ収集方法	P.41
打刻データ送信時の動作	
送信異常時の再送信待ち時間	P.41
打刻データ送信電文仕様	P.41

プログラムアップデート

ダウンロードサーバ	P.43
プログラムアップデート	P.43

接続先サーバ情報設定

接続先サーバホスト名	P.30
接続先サイト	P.30
ポート番号	P.30
拡張子	P.30
SSL	P.30

画面設定

画面表示	
日付表示	P.32
時計表示	P.32
秒表示	P.32
タイムレコーダーボタン指定	P.33
節電モード	P.33
出勤・退勤ボタンの自動切り替え	
切り替え設定	P.33
元に戻す設定	P.33
初期設定	
ディスプレイ表示位置補正	P.34
ディスプレイタッチ位置補正	P.34
メインボタン反応速度補正	P.34

音設定

音量設定	
クリック音	P.35
IC カード検出音	P.35
タイムレコーダーボタンクリック音	P.35
チャイム音	P.36
メロディ設定	
クリック音	P.36
IC カード検出音	P.36
タイムレコーダーボタンクリック音	P.36
チャイム音	P.36
チャイム設定	
チャイムの時間設定	P.36

IC カード登録機能の選択

IC カード登録機能	P.38
IC カード登録パスワード変更	P.38

社員マスタダウンロード

自動ダウンロード設定	P.42
手動でダウンロード	P.42
社員マスタフォーマット設定	P.42
簡易フォーマット文字コード設定	P.42

IC カード読み取り設定

IC カード読み取り設定	
読み取り対象カード種別	P.39
FCF（社員番号）フォーマット設定	P.39
SSFC（社員番号）フォーマット設定	P.40
FeliCa（社員番号）フォーマット設定	P.40
MIFARE（社員番号）フォーマット設定	P.40
IC カード読み取り動作	
同一カード連続検出防止タイマ	P.40
未登録カード検出時の動作	P.40

システム解析

端末情報送信	P.44
端末情報 USB 出力	P.44
システムチェック設定	P.44

3.3.1 ネットワーク情報設定

以下のメニューが表示されます。

ネットワーク情報設定	
有線LAN設定	>
無線LAN	使用しない >
無線LAN設定	>
Proxy設定	使用しない >
HTTP認証	>

①有線 LAN 設定

「有線 LAN」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

DHCP を使用するか使用しないかを選択します。

使用しないを選択したときは、続けて IP アドレス～ DNS までを全て入力してください。

※設定値は社内ネットワーク管理者の方とご相談ください。

有線LAN設定	
DHCP	使用しない >
IPアドレス	172.16.1.127 >
サブネットマスク	255.255.255.0 >
デフォルトGW	172.16.1.1 >
DNS(優先)	172.16.2.1 >
DNS(代替)	172.16.2.2 >

②無線 LAN

「無線 LAN」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

無線 LAN を使用するか使用しないかを選択します。

無線LAN	
無線LAN	
使用する	✓
使用しない	
※無線LANを使用する／しないを選択してください	

③無線 LAN 設定

「無線 LAN 設定」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

接続可能な SSID の一覧が表示されます。

表示されないときは再表示ボタンをクリックしてください。

●セキュリティ保護アイコン

SSID がセキュリティ保護されている場合に表示

●履歴（インフォメーション）アイコン

過去に接続したことがある SSID

（パスワードが保存されています。）



現在の設定値（前回選択した SSID）

SSID 一覧から接続したい SSID の行をクリックしてください。

※ステルス SSID のときは、SSID 一覧の「その他 ...」の行をクリックして
SSID、暗号キー（Wi-Fi パスワード）を入力してください。

※本機は電源を ON したときに、前回接続していた SSID に再接続を試
みます。本機を移動して移動前と異なる WiFi に接続したい場合は、
必ずこの画面で選択しなおしてください。



SSID を選択すると右記の画面が表示されます。

●「接続」ボタン

選択した SSID で接続します。

初めて接続するときは暗号キー（Wi-Fi パスワード）を入力する画面が
出ます。

●「暗号キー変更」ボタン

暗号キー（Wi-Fi パスワード）を変更してから選択した SSID に
接続します。

●「設定変更」ボタン

DHCP を使用する / しない、IP アドレスなどを設定します。

●「設定削除」ボタン

選択した SSID の暗号キー、設定情報を削除します。



④ Proxy 設定

Proxy を使用するか使用しないかを選択してください。

使用するを選択したときは、続けて Proxy サーバ IP、ポート番号を入力してください。

Proxy設定	
< 戻る	
Proxy	使用しない >
ProxyサーバIP	>
Proxyサーバポート番号	>

⑤ HTTP 認証

HTTP 認証を行う場合は、その認証方法を指定します。

Basic 認証を行う場合は、Basic 認証の行をクリックして使用するを選択し、ユーザ名とパスワードを入力します。

Proxy 認証を行う場合は、Proxy 認証の行をクリックして使用するを選択し、ユーザ名とパスワードを入力します。

HTTP認証	
< 戻る	
Basic認証	使用しない >
Basic認証ユーザ名	>
Basic認証パスワード	>
Proxy認証	使用しない >
Proxy認証ユーザ名	>
Proxy認証パスワード	>

3.3.2 接続先サーバ情報設定

接続先サーバの各種情報を設定します。

保守メニューから「接続先サーバ情報設定」をクリックして接続先サーバ情報設定画面を表示します。

接続先サーバの設定値は、タイムレコーダーの接続先（ご契約、またはご購入されたクラウドサーバ、社内サーバなど）によって、設定値が異なります。

詳しくはネットワーク管理者にご確認ください。

接続先サーバ情報設定	
接続先サーバホスト名	192.168.0.1 >
接続先サイト	McSyugyo >
ポート番号	80 >
拡張子	>
SSL	使用しない >

① 接続先サーバホスト名

ここでは、勤怠管理システムなどの上位システムのサーバホスト名 (FQDN)、または、IP アドレスを入力します。

② 接続先サイト

ここでは、サーバの接続先サイト（サブディレクトリ）を入力します。

③ ポート番号

ここでは、ポート番号を入力します。通常は 80 です。

SSL を使用するときは通常は 443 です。

④ 拡張子

ここでは、サーバ側のスクリプトの拡張子を入力します。（省略可）

⑤ SSL

ここでは、SSL による暗号化通信を使用する / 使用しない のどちらかを選択します。

3.3.3 保守パスワード変更

保守パスワードを変更します。
以下のメニューが表示されます。



①パスワード設定

現在のパスワードを入力した後、
新しいパスワード（4桁の数字）を入力し、「OK」をクリックします。
（新しいパスワードは確認のため2回入力する必要があります）

出荷設定時はパスワードは設定されていません。
必要に応じてパスワードを設定してください。

保守パスワードを設定すると、保守メニューを開くとき、Web 設定でログインするときにパスワード入力が必要です。

パスワード設定			
<input type="text"/>			(X)
パスワードを入力してください			
1	2	3	キャンセル
4	5	6	
7	8	9	OK
	0	← X	

②パスワード入力位置設定

ここでは、保守パスワードの入力位置を設定します。
保守ボタンのクリック時／ギアマークのクリック時のどちらかを選択します。

3.3.4 画面設定

日付設定や節電モード設定などが行えます。

保守メニューから「画面設定」をクリックして画面設定画面を表示します。



①日付表示

ここでは、タイムレコーダー画面で日付表示を行うかどうかを設定します。

表示する / 表示しない のどちらかを選択します。

②時計表示

ここでは、タイムレコーダー画面での時計表示方法を設定します。

12 時間表示 / 24 時間表示 のどちらかを選択します。

③秒表示

ここでは、タイムレコーダー画面で秒表示を行うかどうかを設定します。

表示する / 表示しない のどちらかを選択します。

④タイムレコーダーボタン指定

「タイムレコーダーボタン指定」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

タイムレコーダー画面でどのようなボタンを表示するかをあらかじめ用意されたパターンの中から選択します。

パターン選択	
タイムレコーダーボタン指定	
出勤／外出／戻り／退勤 (ICON有)	✓
出勤／退勤 (ICON有)	
出勤／外出／戻り／退勤	
出勤／退勤	
登園／降園	
登校／下校	
入室／退室	

⑤節電モード

「節電モード」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、節電モードを使用するかどうかや、スクリーンセーバーの起動時間などを設定します。

バックライト OFF 時間、節電モードを使用しない時間帯などを細かく設定できます。

節電モード設定	
節電モード スクリーンセーバー・バックライトOFF共に使用 >	
スクリーンセーバー起動時間	30 秒 >
バックライトOFF時間	600 秒 >
節電モードを使用しない時間帯	>

⑥切り替え設定

「切り替え設定」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、タイムレコーダー画面のボタンの自動切り替えを行うかどうかを設定します。自動切り替えを行うときは、出勤ボタンを有効にする時間帯も入力します。

自動切り替えとは

タイムレコーダー画面で指定された時間帯に指定したボタンを ON にしておく機能です。例えば、出勤される方が多い午前 8:00 ～ 12:00 は「出勤」ボタンを ON にしておくことにより、ボタンの切り替えのタッチを省略することができます。

切り替え設定	
切り替え設定	
自動切り替えしない	
自動切り替えする	出勤ボタンON 8:00-12:00 ✓
出勤固定	
退勤固定	
常にOFF	
※切り替え方法を選択してください	

⑦元に戻す設定

「元に戻す設定」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、手動で切り替えたボタンを元の設定に戻す方法を設定します。切り替えてからの時間設定や、IC カードタッチで直ちに直すかどうかの選択が行えます。

元に戻す設定とは

例えば、自動切り替えの設定午前 8:00 ～ 12:00 は「出勤」ボタンを ON にしているときに、早退する人などで退勤する人がいたときは、「退勤」ボタンをタッチしてから打刻します。この後に「出勤」ボタンを ON に戻す動作をここで指定します。

元に戻す設定	
元に戻す設定	
切り替えてからの経過時間で戻す	10 秒 >
ICカードタッチで直ちに直す	有効 >

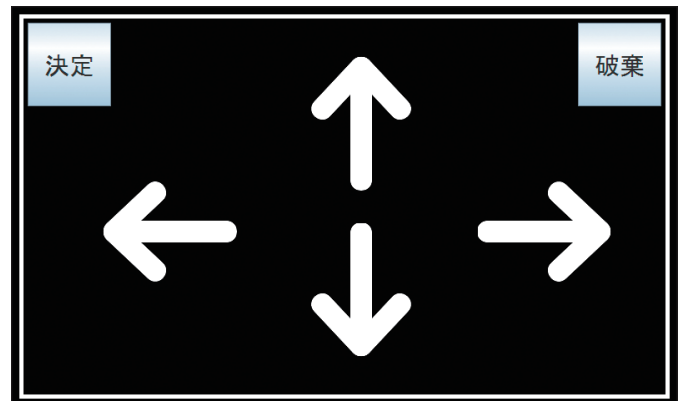
⑧ディスプレイ表示位置補正

「ディスプレイ表示位置補正」の行をクリックすると、右記の画面が表示されます。

ここでは、画面の表示位置を調整・設定します。

画面をタッチして正しい位置に設定してください。

※次回起動時に有効になります。



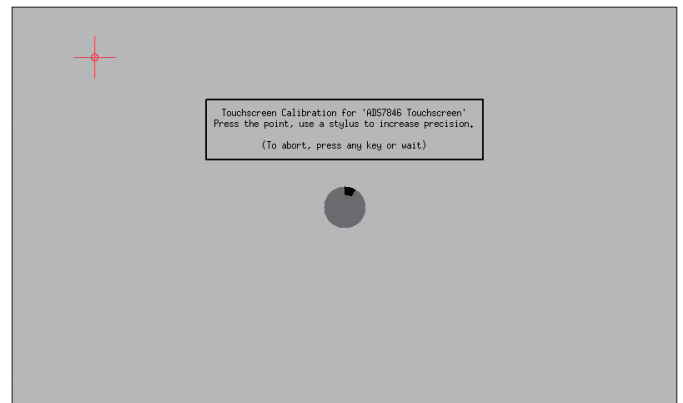
⑨ディスプレイタッチ位置補正

「ディスプレイタッチ位置補正」の行をクリックすると、右記の画面が表示されます。

タッチペンで+印の中心を順番に4カ所タッチしてください。

※ 20 秒間何もしないと終了します。

※次回起動時に有効になります。

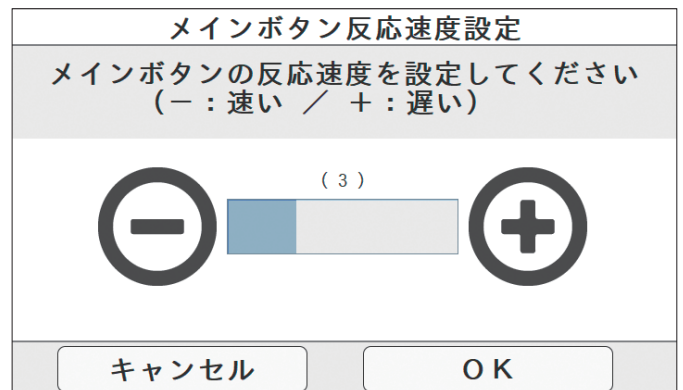


⑩メインボタン反応速度補正

「メインボタン反応速度補正」の行をクリックすると、右記の画面が表示されます。

ここでは、メインボタンの反応速度（感度）を設定します。

反応速度を遅くしたいときは、画面右の+ボタンをクリック、速くしたいときは、画面左の-ボタンをクリックします。



3.3.5 音設定

クリック音や IC カード検出音などの設定が行えます。

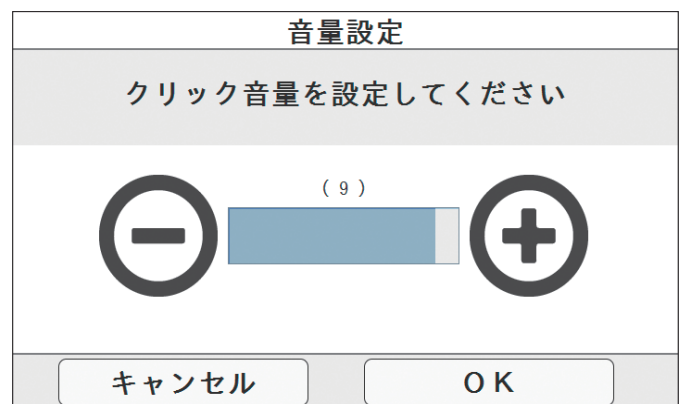
保守メニューから「音設定」をクリックして音設定画面を表示します。



①音量設定 - クリック音

「クリック音」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。
ここでは、画面をタッチしたときのクリック音量を設定します。

音量を大きくしたいときは、画面右の+ボタンをクリック、
音量を小さくしたいときは画面左の-ボタンをクリックします。
希望の音量に設定できたら「OK」をクリックします。



②音量設定 - IC カード検出音

ここでは、IC カードをかざして検出されたときの音量を調節します。

③音量設定 - タイムレコーダーボタンクリック音

ここでは、タイムレコーダー画面の「出勤」「退勤」などの
モードを切り替えるボタンのクリック音量を調節します。

④音量設定 - チャイム音

ここでは、チャイムの音量を調節します。

⑤メロディ設定 - クリック音

「クリック音」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、画面をタッチした時のクリック音の効果音を選択します。

※その他のメロディ設定も同様な操作になります。

🔊 をクリックすると音・メロディを確認できます。

行をクリックするとその音を選択されます。

クリック音選択	
<div> <div>戻る</div> </div>	
クリック音	
🔊 効果音: ボン(1)	✓
🔊 効果音: ボン(2)	
※クリック音を選択してください	

⑥メロディ設定 - IC カード検出音

「IC カード検出音」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、タイムレコーダー画面で IC カードをかざした時の効果音（出勤 / 外出 / 戻り / 退勤）と設定・保守機能で IC カードをかざした時の効果音を設定します。

ICカード検出時の効果音	
<div> <div>戻る</div> </div>	
出勤	音声: おはようございます >
外出	音声: いってらっしゃいませ >
戻り	音声: おかえりなさいませ >
退勤	音声: おつかれさまでした >
ICカード検出音	効果音: シャリーン >

⑦メロディ設定 - タイムレコーダーボタンクリック音

ここでは、タイムレコーダーボタンをクリックしたときの効果音を選択します。

⑧チャイム音

ここでは、指定した時刻に再生するチャイム音を選択します。

⑨チャイムの時間設定


ここで指定した時刻にチャイムを再生します。

チャイム再生時刻は10個まで登録できます。

3.3.6 時刻合わせ設定

クリック音や IC カード検出音などの設定が行えます。

保守メニューから「時刻合わせ設定」をクリックして時刻合わせ設定画面を表示します。



時刻合わせ設定	
時刻合わせ方法	接続先サーバと同期 >
NTPサーバ	ntp.nict.jp >
時刻合わせ（手入力）	🔗
時刻合わせ（同期）	2018/4/26(木)15:45:47 に接続先サーバと同期 🔗

①時刻合わせ方法

ここでは、接続先サーバと同期 / NTP サーバと同期 / 手入力 のいずれかを選択します。

②NTP サーバ

ここでは、時刻合わせに使用する NTP サーバ名または IP アドレスを入力して指定します。

③時刻合わせ（手入力）

ここでは、手入力で時刻合わせを行います。

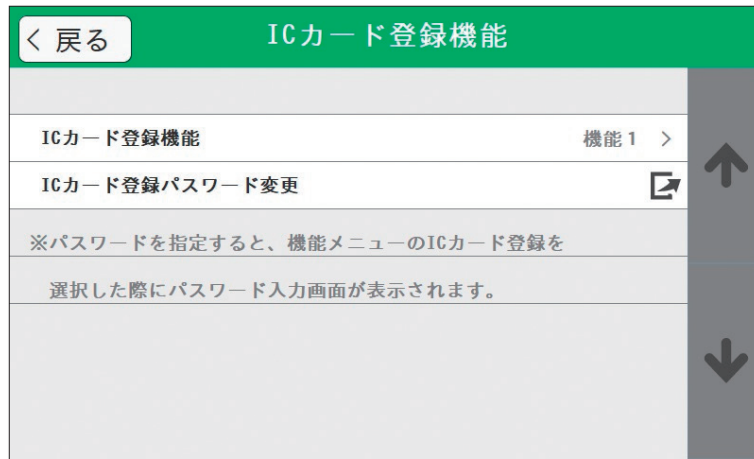
日付を yyyy/MM/dd、時刻を HH:mm:ss の書式で入力し設定します。

④時刻合わせ（同期）

ここでは、時刻合わせ方法で指定した同期方法で、直ちに時刻合わせを行います。

3.3.7 IC カード登録機能の選択

以下のメニューが表示されます。



① IC カード登録機能

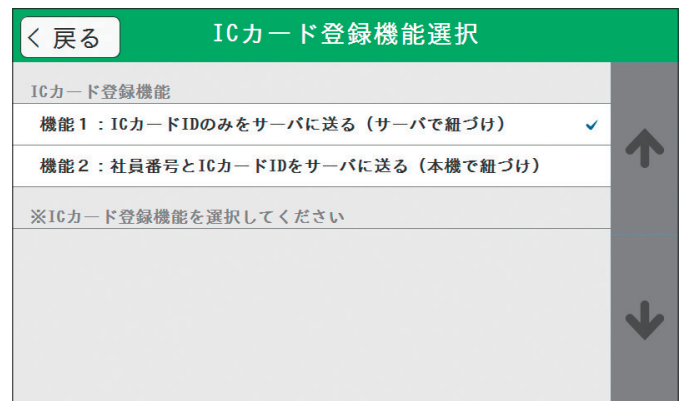
「IC カード登録機能」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

機能1／機能2のどちらかを選択してください。

※機能1は、旧バージョン GreenNuts との互換機能です。

機能2は、GreenNutsPlus における新しい機能です。

勤怠管理システムなどの上位システムの機能に合わせて選択してください。



② IC カード登録パスワード変更

IC カード登録パスワードを数字4桁で入力してください。確認のため2回入力します。

※IC カード登録パスワードと保守パスワードは同じ番号にしないでください。

IC カード登録パスワードは総務担当、事務担当や部門長など、登録の権限を持たせる人に教えてください。

一方、保守パスワードはシステム管理者、ネットワーク管理者など、限られた人だけに教えてください。保守パスワードを知っている人は、保守メニューからいろいろな設定変更ができてしまいます。設定を間違えると動作しなくなる危険性があります。

3.3.8 IC カード読み取り設定

読み取る対象のカード種別や社員番号読み取り設定などが行えます。

保守メニューから「IC カード読み取り設定」をクリックして IC カード読み取り設定画面を表示します。

ICカード読み取り設定	
ICカード読み取り設定	
読み取り対象カード種別	FeliCa (IDm)・MIFARE (UID) >
FCF (社員番号) フォーマット設定	>
SSFC (社員番号) フォーマット設定	>
FeliCa (社員番号) フォーマット設定	>
MIFARE (社員番号) フォーマット設定	>
ICカード読み取り動作	
同一カード連続検出防止タイマ	2 秒 >

① 読み取り対象カード種別

ここでは、読み取り対象のカード種別を選択します。

- ・ FeliCa (ID m)
- ・ MIFARE (UID)
- ・ FeliCa (ID m) ・ MIFARE (UID)
- ・ FCF (社員番号)
- ・ SSFC (社員番号)
- ・ FeliCa (社員番号)
- ・ MIFARE (社員番号)

のいずれかを選択します。

② FCF (社員番号) フォーマット設定

「IC カード読み取り設定 - FCF (社員番号)」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、FCF フォーマットの IC カードから社員番号を読み取る為の社員番号開始位置、社員番号桁数などを設定できます。

FCF フォーマット設定	
社員番号開始位置	
社員番号桁数	
所属チェック	使用する >
所属コード開始位置	
所属コード桁数	
所属コード	
打刻時の社員情報表示	読取社員番号を表示 >

③ SSFC（社員番号）フォーマット設定

「IC カード読み取り設定 - SSFC（社員番号）」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、SSFC フォーマットの IC カードから社員番号を読み取る為のシステムコード、格納領域などを設定できます。

SSFC フォーマット設定	
＜ 戻る	
システムコード	>
格納領域選択	社員番号を管理情報領域から読み取る >
社員番号開始位置	>
社員番号桁数	>
会社コードチェック	使用する >
会社コード開始位置	>
会社コード桁数	>

④ FeliCa（社員番号）フォーマット設定

「IC カード読み取り設定 - FeliCa（社員番号）」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、FeliCa カードから社員番号を読み取る為のシステムコード、サービスコードなどを設定できます。

FeliCa フォーマット設定	
＜ 戻る	
システムコード	>
サービスコード	>
ブロック番号	>
社員番号開始位置	>
社員番号桁数	>
打刻時の社員情報表示	読取社員番号を表示 >

⑤ MIFARE（社員番号）フォーマット設定

「IC カード読み取り設定 - MIFARE（社員番号）」の行をクリックすると、右記の情報が表示されます。

ここでは、MIFARE カードから社員番号を読み取る為のセクタ番号、ブロック番号などを設定できます。

MIFARE フォーマット設定	
＜ 戻る	
セクタ番号	>
ブロック番号	>
キー選択	A >
キー	>
社員番号開始位置	>
社員番号桁数	>
打刻時の社員情報表示	読取社員番号を表示 >

⑥ 同一カード連続検出防止タイマ

ここでは、同じ IC カードが連続でタッチされたとき一定時間検出を行わないよう設定します。
どれくらいの時間、検出を行わないかを秒数で指定します。

⑦ 未登録カード検出時の動作

ここでは、ダウンロードした社員マスタに登録されていない IC カードを検出したときの動作を選択します。

- ・通常の打刻音を鳴らす（サーバ送信する）
- ・エラー音を鳴らす（サーバ送信する）
- ・エラー音を鳴らす（サーバ送信しない）
- ・無反応にする（サーバ送信しない）

のいずれかを選択します。

3.3.9 打刻データ収集・送信方法設定

打刻データの収集方法や打刻データの送信時の動作設定などが行えます。

保守メニューから「打刻データ収集・送信方法設定」をクリックして打刻データ収集・送信方法設定画面を表示します。

打刻データ収集・送信方法設定	
打刻データ収集方法	
打刻データ収集方法	ネットワーク・リアル送信 >
打刻データ送信時の動作	
送信異常時の再送信待ち時間	30 分 >
打刻データ送信電文仕様	認証 → 打刻 → 完了 >

①打刻データ収集方法

ここでは、ネットワーク・リアル送信 / ネットワーク・手動送信 / USB 出力 のいずれかを選択します。

②送信異常時の再送信待ち時間

ここでは、ネットワークトラブル等で、打刻データを送信できなかった場合に、再送するまでの時間（分）を設定します。

③打刻データ送信電文仕様

ここでは、IC カードをタッチしたときのサーバに打刻データを送る方法を指定します。

認証→打刻→完了 / 打刻のみ のどちらかを選択します。

●認証→打刻→完了

端末認証ページ、出退勤データ受信ページ、完了ページを順番に呼び出します。

※旧機種はこちらの方法で送っています。

●打刻のみ

出退勤データ受信ページのみを呼び出します。

※通信時間を節約したときに選択してください。

但し、サーバ側の仕様によってはこちらを選択すると正しく処理できないことがありますので、ご注意ください。

3.3.10 社員マスタダウンロード

サーバから社員マスタ情報をダウンロードするときに使用します。社員マスタにはユーザの IC カード情報と、ユーザの氏名が登録されており、打刻時に氏名を表示するときにも使用されます。
保守メニューから「社員マスタダウンロード」をクリックして社員マスタダウンロード画面を表示します。



①自動ダウンロード設定

ここでは、自動ダウンロード設定を使用する / 使用しない のどちらかを選択します。
使用するを選択したときは、開始時刻と間隔を入力します。

②手動でダウンロード

「手動でダウンロード」の行をクリックすると、手動で今すぐ社員マスタをダウンロードします。

③社員マスタフォーマット設定

ここでは、社員マスタのフォーマット（通常フォーマット／簡易フォーマット）を選択します。
※勤怠管理システムなどの上位システムの機能に合わせて選択してください。

④簡易フォーマット文字コード設定

上記③で「簡易フォーマット」を選択したときは、社員マスタの文字コード（Shift_JIS / UTF-8 / UTF-16 / EUC-JP）を選択します。
※勤怠管理システムなどの上位システムの機能に合わせて選択してください。

3.3.11 プログラムアップデート

本製品を新しいバージョンに更新するときに使用します。弊社からバージョンアップのお知らせが届いたときにプログラムアップデートを実行してください。

保守メニューから「プログラムアップデート」をクリックしてプログラムアップデート画面を表示します。



アップデートが終了すると完了画面が表示された後に、本機を再起動します。

⚠️ ご注意！

この機能は弊社サポートセンターよりアップデートプログラムをダウンロードするため、インターネットに接続できる環境でのみ実行可能です。

①ダウンロードサーバ

ここでは、プログラムをダウンロードするサーバ（サポートサーバ／接続先サーバ（勤怠サーバ））を選択します。

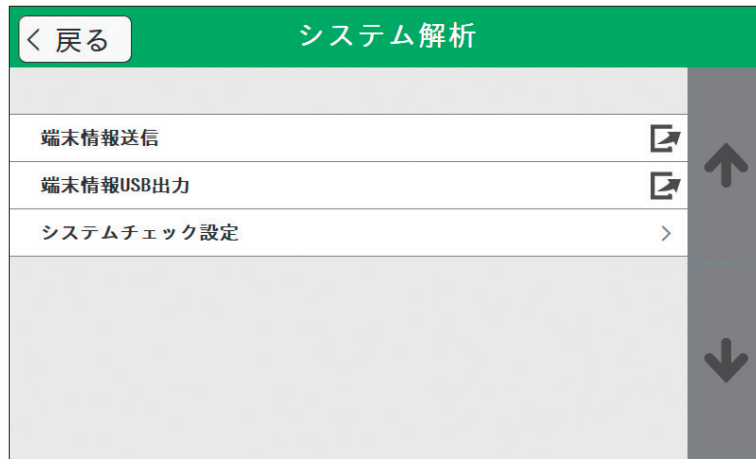
※勤怠管理システムなどの上位システムの機能に合わせて選択してください。

②プログラムアップデート

「プログラムアップデート」の行をクリックすると、プログラムをアップデートします。

3.3.12 システム解析

以下のメニューが表示されます。



① 端末情報送信

トラブル発生時に各種設定情報、エラー発生状況などのデータを弊社サポートサーバに送信します。

送信するときは弊社サポートセンターに事前にご連絡をいただくようお願いいたします。

⚠️ ご注意！

この機能は弊社サポートサーバへ設定情報、エラー情報などをアップロードするため、インターネットに接続できる環境でのみ実行可能です。

② 端末情報 USB 出力

トラブル発生時に各種設定情報、エラー発生状況などのデータを USB メモリに出力します。

USB メモリに出力したデータを、弊社サポートセンターにお送りいただくことにより、トラブルを解析させていただきます。

※本体裏側の USB インターフェースに USB メモリ差してから本機能で出力してください。

③ システムチェック設定

ここでは、システムチェックを実行するタイミングを設定します。(詳細なシステム状況を指定日時にチェックし、結果を蓄積します。蓄積した結果は端末情報送信を実行したときにサポートサーバに送信します。)

※実行日は、月1回(日付指定)／週1回(曜日指定)／毎日のいずれかを選択します。

※実行時刻を設定します。

※システムチェック終了後に端末の再起動を行うかどうかを選択します。

サポートサーバとは

Green Nuts Plus の以下の機能をサポートする弊社サーバを指します。

- ・プログラムアップデート：最新のファームウェアを Green Nuts Plus に公開
- ・端末情報送信：Green Nuts Plus から送られてくる端末情報を保持（トラブル解析に使用）



4.Web 設定の操作説明

PC などのブラウザでタイムレコーダーにリモート接続して、各種設定を行うことができます。

⚠️ ご注意！

Web 設定では、本体の IP アドレスなど有線 LAN、無線 LAN の設定は行えません。

有線 LAN、無線 LAN の設定は、本体側の [保守メニュー] > [ネットワーク情報設定] で設定してください。

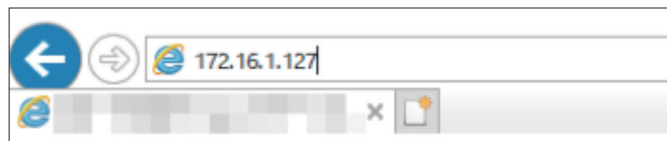
①タイムレコーダーの IP アドレスを確認する

[機能メニュー] > [端末情報表示] > [ネットワーク情報] で、右記の画面を表示して IP アドレスを確認します。

ネットワーク情報表示	
MACアドレス (有線LAN)	F8:E4:E3:19:97:C0
MACアドレス (無線LAN)	6E:88:14:66:33:C4
DHCP	使用する
IPアドレス	172.16.1.127
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトGW	172.16.1.1
DNS (優先)	172.16.2.1

②ブラウザのアドレスバーで IP アドレスを入力する

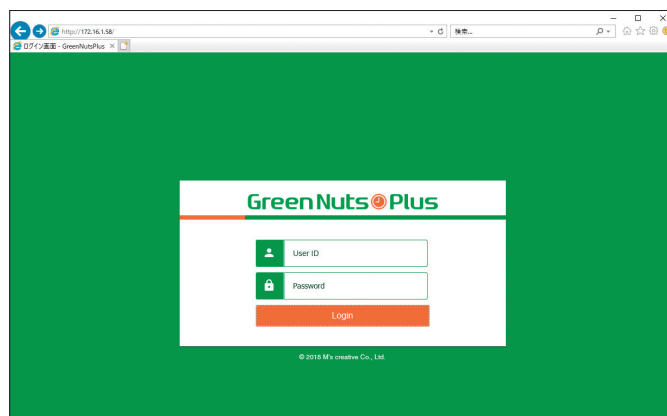
PC、タブレット、スマートフォンのブラウザのアドレスバーに上記で確認した IP アドレスを入力します。



③ログインする

右記のログイン画面が表示されますので、ユーザ ID に admin とパスワードを入力してください。
(出荷設定時はパスワードは設定されておりません。)

※パスワードは本体で設定されている保守パスワードと同じです。



④ Web で設定変更を行う

トップ画面 (設定内容一覧) が表示されます。

上部のメニューバーで、設定したい項目を表示して入力・変更してください。

入力・変更後は、画面下部の「登録」ボタンを押してください。

※終了するときはブラウザを閉じてください。



⑤ Web で設定可能な機能

Web で設定が行える機能は以下の通りです。

No	保守メニュー名	設定項目名	設定内容	Web 設定可否
1	ネットワーク情報設定	ネットワーク情報設定	有線LAN設定 / 無線LAN / 無線LAN設定	×
2			Proxy設定 / HTTP 認証	○
3	接続先サーバ情報設定	接続先サーバ情報設定	接続先サーバホスト名 / 接続先サイト / ポート番号 / 拡張子 / SSL	○
4	保守パスワード変更	保守パスワード変更	パスワード設定 / パスワード入力位置設定	○
5	画面設定	画面表示	日付表示 / 時計表示 / 秒表示 / タイムレコーダーボタン指定 / 節電モード	○
6		出勤・退勤ボタンの自動切り替え	切り替え設定 / 元に戻す設定	○
7		初期設定	ディスプレイ表示位置補正 / ディスプレイタッチ位置補正 / メインボタン反応速度補正	×
8	音設定	音量設定	クリック音 / IC カード検出音 / タイムレコーダーボタンクリック音 / チャイム音	○
9		メロディ設定	クリック音 / IC カード検出音 / タイムレコーダーボタンクリック音 / チャイム音	○
10		チャイム設定	チャイムの時間設定	○
11	時刻合わせ設定	時刻合わせ設定	時刻合わせ方法 / NTP サーバ	○
12			時刻合わせ (手入力) / 時刻合わせ (同期)	×
13	IC カード登録機能の選択	IC カード登録機能の選択	IC カード登録機能 / IC カード登録パスワード変更	○
14	IC カード読み取り設定	ICカード読み取り設定	読み取り対象カード種別 / FCF (社員番号) フォーマット設定 / SSFC (社員番号) フォーマット設定 / FeliCa (社員番号) フォーマット設定 / MIFARE (社員番号) フォーマット設定	○
15		ICカード読み取り動作	同一カード連続検出防止タイマ / 未登録カード検出時の動作	○
16	打刻データ収集・送信方法設定	打刻データ収集方法	打刻データ収集方法	○
17		打刻データ送信時の動作	送信異常時の再送信待ち時間 / 打刻データ送信電文仕様	○
18	社員マスタダウンロード	社員マスタダウンロード	自動ダウンロード設定 / 社員マスタフォーマット設定 / 簡易フォーマット文字コード設定	○
19			手動ダウンロード	×
20	プログラムアップデート	プログラムアップデート	ダウンロードサーバ	○
21			プログラムアップデート	○
22	システム解析	システム解析	端末情報送信 / 端末情報 USB 出力	×
23			システムチェック設定	○

※上記の他、Web 設定では端末番号の変更を行うことができます。

端末番号の変更は保守機能では行うことができません。

5.1 故障かな? と思ったら

販売店や弊社サポートセンター (Green Nuts サポート) へお問い合わせになる前に、以下をご確認ください。

故障症状一覧

症状	ご確認ください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプターがしっかり差し込まれていますか？ ➡ アダプターをコンセント、AC コネクタに差し込み直してください。
電源を切ることができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源スイッチを長押ししましたか？ ➡ 電源スイッチを3秒以上長押ししてください。 シャットダウンが始まります。電源スイッチのランプが消えるまでお待ちください。
画面左上の 通信中アイコンが 赤色になっている	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットワークの初期設定を行いましたか？ ➡ 保守メニューの「ネットワーク情報設定」「接続先サーバ情報設定」で正しく設定して、機能メニューの通信テストを実施してください。 ● ネットワークが切断、または接続先サーバがダウンしていませんか？ ➡ 正常に通信できていたのに急に通信中アイコンが赤色になるのは、LAN が抜けたり、ルーターの電源が入ってなかったり、ルーターの設定が変わったなどのケースが考えられます。 また、接続先サーバがメンテナンス中などでダウンしている可能性もあります。 ● 無線 LAN の電波が弱くないですか？ ➡ 無線 LAN に接続しているとき、周囲の環境で電波が弱くなることがあります。 電波強度を確認して、弱い場合は電波中継器を追加するか、有線 LAN に切り替えることを検討してください。 <p>※ 通信中アイコンが赤色であっても IC カードをかざして打刻することは できます。そのときに溜まった打刻データは、通信が正常に戻ったとき に自動的に接続先サーバに転送されます。</p>
通信テストで エラーになる	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットワークの初期設定を行いましたか？ ➡ 保守メニューで「ネットワーク情報設定」「接続先サーバ情報設定」で正しく設定して、再度通信テストを実施してください。 「接続先サーバ情報設定」の設定値は、タイムレコーダーの接続先 (ご契約、またはご購入されたクラウドサーバ、社内サーバなど) によって設定値が異なります。 詳しくは弊社サポートセンター、または販売店ご担当者にご相談ください。 ● 設定変更してから直後に通信テストを実施しませんでしたか？ ➡ 有線 LAN、無線 LAN ともネットワーク情報設定を変更した直後は、設定値が反映されるまで時間がかかることがあります。(特に DHCP を選択した場合) 設定後、20 ～ 30 秒経過してから、再度通信テストを実施してください。

症状	ご確認ください
通信テストでエラーになる	<ul style="list-style-type: none"> ● LAN ケーブルがしっかり差し込まれていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ① 本体側、およびルーター（または HUB）側とも LAN コネクタがしっかり差し込まれていることを確認してください。 ● IP アドレスが取得できていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ① 有線 LAN、無線 LAN ともネットワーク情報設定で DHCP を選択した場合、IP アドレスが正しく取得できていることを確認してください。 <p>通信テストでエラーになったとき、自 IP アドレスが表示されます。</p> <p>自 IP アドレスが空白になっているのは、IP アドレスが取得できていないことを表わしています。</p> <p>同一 LAN 内に DHCP サーバが存在するか？ DHCP サーバの IP アドレス割り当てが満杯になっていないか？など、社内ネットワーク管理者にご相談ください。</p>
通信が遅い	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用していないのに無線 LAN を「使用する」にしていますか？ <ul style="list-style-type: none"> ① 有線 LAN を使用しているのに無線 LAN を「使用する」に設定して無線 LAN が接続されていないとき、通信処理が極端に遅くなります。 <p>有線 LAN を使用するときは、必ず無線 LAN を「使用しない」に設定してください。</p>
IC カードをかざしても反応しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「IC カード読み取り設定」で指定した IC カードをお使いですか？ <ul style="list-style-type: none"> ① 保守メニューの「IC カード読み取り設定」で指定した FeliCa 設定、または、MIFARE 設定に合った IC カードをお使いですか？ ● 未登録カードとして認識されていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ① 保守メニューの「IC カード読み取り設定」の「未登録カード検出時の動作」の設定で「無反応にする」という設定になっているときは、未登録の IC カードをかざしても反応しません。 <p>登録された IC カードをご利用ください。</p>

5.2 エラーコード表

①エラーコード一覧

機能メニューの「通信テスト」や、「端末情報表示」>[通信エラー履歴]、または、各種機能を実行しているときに表示されるエラーコードの内容は以下の通りです。

エラーコード	エラー内容	エラー原因
A001	通信タイムアウト	通信相手（サーバ）が無応答、または、通信中にネットワークが切断された。
A002	各種サーバ接続エラー	接続先サーバ、DNS、Proxy サーバのアドレスなどの指定が間違っている。
A003	応答コードを認識できない	接続先サーバ、Proxy サーバから予期せぬ応答が返された。
A004	通信異常	その他の通信異常が発生している。(Socket エラーなど)
A005	ネットワーク接続エラー	LAN ケーブルが接続されていない、または、無線 LAN アクセスポイントに接続できていない。 DHCP 設定で IP アドレスが取得できていない。
A006	ファイル取得エラー	社員マスタダウンロード、または、プログラムダウンロードで、ダウンロードするファイルを取得できない。
A007	応答電文フォーマットエラー	接続先サーバから返された応答電文のフォーマットが不正。
A008	SSL 接続エラー	SSL ネゴシエーションで失敗した。
N001	NTP 同期エラー	NTP サーバとの時刻合わせで失敗した。
H404	HTTP ページエラー	接続先サーバにページが見つからない。 (HTTP 応答コードが 404)
HXXX (※)	その他の HTTP エラー	接続先サーバから HTTP 応答コード 200(正常)、404(ページエラー) 以外が返された。 XXX: HTTP 応答コード
S1199	端末が登録されていない	通信テスト、打刻データ送信時などで、接続先サーバから端末が登録されていないというエラーコードが返された。
SXXXX (※)	その他のサーバエラー	接続先サーバでエラーを検出した。 XXXX: サーバエラーコード
ApXXX (※)	アプリケーションエラー	アプリケーションで予期せぬエラーを検出した。 XXX: 発生箇所

(※) これらのエラーが発生したときは、詳細はサポートセンターにお問い合わせください。

②通信テストで失敗したときの詳細確認結果

機能メニューの「通信テスト」を実行して異常終了したときは、画面に詳細確認結果として5桁の結果コードが表示されます。その内容は以下の通りです。

(いずれの桁も結果コードは、0: 正常、1: 無応答、-: 確認していない)

左から1桁目: デフォルトゲートウェイへの ping(ICMP) 送達確認結果

左から2桁目: DNS への ping(ICMP) 送達確認結果

左から3桁目: Proxy サーバへの ping(ICMP) 送達確認結果

左から4桁目: 接続先サーバへの ping(ICMP) 送達確認結果

左から5桁目: 接続先サーバへの Socket Connect 確認結果

※ Connect するポート番号は、「保守メニュー」>[接続先サーバ情報設定]>[ポート番号]で指定したポート番号で接続試験を行います。

6. 製品仕様

商品名	Green Nuts Plus
型番 (現行)	MC-GNP011-WH (白×緑) / MC-GNP011-BK (黒×白)
外形寸法	横 167mm × 縦 154mm × 奥行 33mm ※据置き／壁掛け部材含まず
質量	460g
電源	AC100 ～ 240V 50/60Hz
消費電力	最大 5.6W
CPU	Broadcom BCM2711, quad-core Cortex-A72 (ARM v8) 64-bit SoC
メモリ	2GB
搭載 OS	Linux
有線 LAN	RJ-45 × 1:IEEE802.3i(10BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3ab(1000BASE-T)
無線 LAN	IEEE802.11b/g/n/ac (2.4GHz 帯 / 5GHz 帯対応 ※暗号化方式は WPA-PSK、WPA2-PSK、WEP に対応 (但し、WEP の暗号化キーは文字列のみ使用可能 (16 進は使用不可)))
USB I/F	USB2.0 Standard A コネクタ × 2
記憶媒体	マイクロ SD カード (16GB)
ディスプレイ	5 インチ、カラー、タッチパネル、解像度 800 × 480 ドット
IC カード R/W	対応カード FeliCa/MIFARE、通信周波数 13.56MHz、通信距離 25mm
人感センサー	検出距離 5m、検出角度 水平 82° 垂直 94°
スピーカ	最大出力 1W、再生周波数 200 ～ 5KHz
動作保証範囲	温度 0 ～ 40℃ 湿度 20 ～ 80% (結露なきこと)
保証期間	1年間

[1] 購入時製品に含まれる保守内容

Green Nuts Plus のご購入時に含まれている製品保守内容は、1 年間のハードウェア無償保証およびファームウェアアップグレード保証です。※ 1
製品故障時に弊社より交換品をご連絡日の翌営業日に先出し発送いたします。※ 2 ※ 3 ※ 4

また、下記の内容のオンコールサポートが含まれています。※ 5

- 祝日、年末・年始および弊社休日を除く、月～金の 10:00 ～ 12:00、13: 00 ～ 17:00 に、下記連絡先にある電話および E-Mail での対応
- 不具合時の障害切分けサポート
- 新たに発表されたファームウェア動作情報の開示

- ※ 1 弊社からの出荷日もしくは代理店からの販売日が保守サービス開始日になります。(ユーザ登録は不要です)
保守サービス期間外の場合、上記保守内容が受けられません。あらかじめご了承ください。
- ※ 2 機材の交換に関しては、弊社サポート担当の判断とさせていただきます。
機材の障害に起因すると判断した場合に限り、代替機を送付いたします。
- ※ 3 代替機は故障した製品と同じあるいは同等製品となりますが、未使用品ではない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※ 4 代替機の配送と同時に、故障機を回収させていただきます。
そのときにお客様のご都合で回収できない場合はお客様の費用負担にて 30 日以内に弊社宛にご返送いただくこととなります。
- ※ 5 本サービスにオンサイト保守は含まれておりませんのでご注意ください。

[2] 2年目以降の保守内容

購入時の保守サービスとは別に、2年目以降の保守サービスを行うことが可能です。

保証内容は製品購入初年度に含まれるサービス内容全般となります。

保守料金はご使用の製品により異なりますので、別途価格表をご参照ください。

サポートセンター連絡先

[Green Nuts サポート用メールアドレス]

gn-support@mscreative.jp

[連絡先]

株式会社 エムズ・クリエイティブ

〒923-0061 石川県小松市国府台1丁目143番地

TEL : 0761-47-8444